

With コロナの夏を過ごす… サンローズオオサカの日常の一コマ



今年の夏は新型コロナウイルスの影響もあり、地域行事や夏祭りなども、ほとんどが中止となっています。入居されているお年寄りの皆さんも施設近くの小学校で行われる「納涼の夕べ」や「地蔵盆」など夏を感じることができる催しは毎年の楽しみでもありましたが、不特定多数が「密」となることは避けなければなりません。そこで今年のサンローズは、3密となりにくい、屋上をフル活用し、少しでも夏を感じながら楽しめる日常を始めています。密を避けるため少人数ずつの参加となりますが、参加された皆さんの笑顔や「楽しかったわ」の感想をいただき我々もうれしく思いました。夏本番の8月には、この屋上で入居さんによる、ビアガーデンを企画しています。次にご参加いただける入居さんは、どんな笑顔と感想をいただけるか今から楽しみです！！

お好み焼き「鶴橋風月」さん ご馳走様でした～



今年も、お好み焼き「鶴橋風月」さんが企業の社会貢献で施設に来てくれました。例年であれば、フロアにて施設入居者のみなさまに、目の前で焼きたてをご提供くださってましたが、今年は新型コロナ影響で館内に入ることができず、お好み焼き 60 枚を職員への慰労として提供くださいました。ご馳走様でした～。



【お得で楽しいお知らせ】 在宅生活応援！ 新しい生活様式 知恵と工夫の SHARE プロジェクト

在宅生活応援！
新しい生活様式 知恵と工夫の
SHARE プロジェクト

エピソード募集！

エピソード投稿者には、
入浴剤プレゼント！(先着100名)

知恵や工夫に係るエピソードをお寄せいただいた方には、ご家庭で特別なお風呂を味わえる「入浴剤」をプレゼントします！(協力 入浴サービス株式会社)旅行に行けない今、自宅で温泉気分を楽しんでいただければと思います！

応募方法
右のはがきを切り取り、切手貼付の上裏面にエピソード・お名前・住所・電話番号を記載の上ご郵送ください！

本プロジェクトについて
詳しくは裏面、もしくは、二次元バーコードから、ホームページをご確認ください。

対象 東成区に在住・在勤の方だけでなく、近隣市町に在住・在勤の方でも、東成区社会福祉協議会、東成区リハビリテーション連絡会、入浴サービス株式会社、お問い合わせ 東成区社会福祉協議会 (電話: 06-6977-7031)

このプロジェクトは、東成区社会福祉協議会・東成区リハビリテーション連絡会・入浴サービス株式会社により、企画・実施しています。コロナウイルスとうまく付き合い、安心した生活のために、みなさんの「新しい生活様式」を踏まえた生活の知恵や工夫などのエピソードを東成区社会福祉協議会のホームページに掲載し、共有しよう！という取り組みになります。

ホームページのイメージ

みなさんの知恵や工夫のエピソード

買い物に行くとき、散歩がてら少し遠いスーパーに行ったり。週に1回、遠くへ行くときは週に2回行って、運動不足にならないようにしています(70代女性)

運動量が多くなる前に買い物や散歩「ついで」に距離を増やしたりするのはいいことです。歩くときは音や足も活性化され、ストレス解消にもなりとてもいい運動です。歩く前には水分を取り、歩きすぎで食べ過ぎないように注意しましょう。

「新しい生活様式」って?

○新型コロナウイルスの出現に伴い、飛沫感染や接触感染、さらには近距離での会話への対策をこれまで以上に取り入れた生活様式を実践していく必要があります。

○新型コロナウイルス感染対策には、目を意識するだけでなく、自分が周囲に感染を拡大させないことへの心がけが重要です。

○一人ひとりが日常生活の中で心がけることで、各種感染症の拡大を防ぐことができ、ご自身や、大事な家族や友人、隣人の命を守ることに繋がります。

○具体的には、「身体的距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」を基本とし、「発生したときのために、誰とどこで会ったかメモにする」、「3密(密集・密接・密閉)の回避」等のことを指します。

※生野町署 (5月7日公表) 新型コロナウイルスを踏まえた「新しい生活様式」より

名前 _____
ペンネーム _____
住所 _____
電話番号 _____

「新しい生活様式」を踏まえた知恵や工夫に係るエピソード _____

今回号では、楽しくお得な情報をお届けしたいと思います。その名も、在宅生活応援！「新しい生活様式 知恵と工夫の SHARE プロジェクト」という企画になります。このプロジェクトは、東成区社会福祉協議会、東成区リハビリテーション連絡会、入浴サービス株式会社により企画・実施されています。新型コロナウイルスの影響で緊急事態宣言が全国に発出され、みんな「ステイホーム」が合言葉となり外出を控えていました。宣言解除後は、細心の注意を払いながら、新しい生活様式を意識した暮らし方が求められています。そのステイホーム中に、コロナウイルスとうまく付き合い、安心した生活のために皆さんの「新しい生活様式」を踏まえた生活の知恵や工夫などのエピソードを東成区社会福祉協議会のホームページに掲載し、共有しよう！という取り組みになります。

知恵と工夫のエピソードは、そのままホームページにアップされるのではなく、東成区のリハビリ専門職の先生が、一つひとつのエピソードに対してコメントもいただけます。また、先着 100 名の皆さんに、入浴サービス(株)からの提供で、ご家庭で特別なお風呂を味わえる「(別府温泉)入浴剤」がプレゼントされます。まだ締め切られていないようなので、この機会に皆さんの知恵と工夫のエピソードをぜひ、ご投稿されてはいかがでしょうか？申込応募用紙はサンローズオオサカにもありますので、どうぞ！

お知らせコーナー



感染拡大防止の取り組み継続のお知らせ

令和2年5月21日、大阪府が「緊急事態宣言」の区域から解除され、5月25日には全国的に緊急事態が終了された旨宣言されたことは、ご存じのことと思いますが、大阪府より引き続き感染拡大防止に向けた取り組みへの協力を当施設も受けております。

したがって、もうしばらくの間、館内へ入られる際の体温チェックの実施、マスクの着用、手指消毒のうえ、短時間での面会、複数名での面会をご遠慮いただくなどの一部制限を継続させていただきたいと思っております。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

人と人の接触を8割減らす、10のポイント

- ビデオ通話でオンライン開催
- 2人は1人または少人数で済む時間帯に1回1回
- 3ショットは公園は禁止した時間、場所を避ける
- 待てる時間は車で
- 飲み会はオンラインで
- 診察は遠隔診療
- 電話で物販や配達
- 仕事は在宅勤務
- 3つの密を避けましょう
1. 密集、2. 密接、3. 密閉
4. 同乗、5. 同席、6. 同室
- マスクをつけて
- マスクをつけて
1. 顔全体を覆う
2. 鼻と口を完全に覆う
3. 顔とマスクとの隙をなくする

外出
1. 外出時はマスクを着用する
2. 人と人との距離を2メートル以上保つ
3. 人と人との距離を2メートル以上保つ
4. 人と人との距離を2メートル以上保つ

会話
1. 1日1回以上はマスクと会話(電話)を
2. 人と人との距離を2メートル以上保つ
3. 人と人との距離を2メートル以上保つ

「サンローズの職員って、どんな人??」のコーナーは、今回お休みさせていただきます。次回の掲載をどうぞ期待！！

お問い合わせ先：東陽地域ランチ(横田) 06-6974-7388 または、東成区社会福祉協議会：06-6977-7031 (生活支援コーディネーター 島岡氏まで)